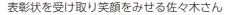


まちの話題



入園式で先生の話を聞く園児たち



わくわくの入園式

町立南方幼稚園の幼稚園型認定こども 園への移行による開所式が4月14日、 行われました。来賓による除幕の後、新 たに増設した多目的ホールや調理施設が お披露目されました。

入園式では、3歳児から5歳児までの34人が新たに入園しました。3歳児から5歳児までの計84人のうち、32人が2号認定となります。入園した太田陽翔くん(3歳)は「友達をたくさん作りたい。お昼ごはんが楽しみ。」と笑顔で話していました。



定 元民生委員・児童委員 生労働大臣特別表彰受賞

令和元年 11 月末に民生委員・児童委員を退任した佐々木郁子さんに、5月11日、厚生労働大臣特別表彰状が伝達されました。佐々木さんは、平成 13年12月から令和元年11月までの6期(18年)にわたり活動し、地域の福祉サービスの向上に貢献されました。佐々木さんは「活動していて、子どもたちや地区の人たちと顔見知りになれたのがとてもうれしかった。」と話していました。現在もスクールガードを継続しており、地域の子どもたちを見守っています。

岩 ^{有限会社キリ美装} 手県在住者シートを寄贈

トヨタ自動車東日本株式会社

ェイスシールドを寄贈

トヨタ自動車東日本株式会社から5月11日、町は新型コロナ

ウイルス感染拡大防止のためのフェイスシールド 50 個を寄贈い

ただきました。寄贈されたフェイスシールドは、今後、町の保健

有限会社キリ美装から5月14日、町は「岩手県在住者」シート125枚を寄贈いただきました。キリ美装桐山昭夫代表取締役社長は「近所にも県外ナンバーで悩んでいる人がいて、なにか役に立てないか考えていた。これからも役に立てるものを作っていきたい」と話していました。

行政で活用されます。



桐山社長からステッカーを受け取る髙橋町長

板宮取締役総務部長からマスクを受け取る髙橋町長



マ 株式会社板宮建設 スクを寄贈

株式会社板宮建設から5月11日、町はマスク600枚を寄贈いただきました。板宮建設板宮純子取締役総務部長は「新型コロナウイルスが蔓延している状況で、日頃からお世話になっている地域のためにできることはないかと考えた。一番必要なところにマスクを届けてほしい。」と話していました。

中 全が崎町商工会女性部 学校にマスク寄贈

金ケ崎町商工会女性部は4月30日、金ケ崎中学校にマスク500枚を寄贈しました。マスクは生徒と職員に配布され、新型コロナウイルスの感染拡大防止に活用されます。生徒会長の小林華歩さんは生徒を代表して「大切に使わせていただきます。」と笑顔で話していました。



商工会女性部からマスクを受け取る金中生徒会

笑顔で記念品を受け取る鈴木夫妻



実 金が咲き婚活協議会婚活支援 を結び成婚

金が咲き婚活協議会主催の第12回金が咲きお結び会(平成31年2月開催)にて知り合った、鈴木稔伸さんと典子さんが、令和元年11月に入籍しました。4月18日、2人の入籍を祝して、金が咲き婚活協議会から鈴木夫妻にお祝い金と記念品の贈呈が行われました。

5 広報かねがさき●令和 2 年 5 月